

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科

芸術 科目 音楽Ⅱ

教科：芸術

科目：音楽Ⅱ

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～7組

教科担当者：（1～4組：山岸 5～7組：田村）

使用教科書：（音楽ⅡTutti+）

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】音楽の多様性などについて理解を深め、基礎的な知識や技能を身に付け、音楽表現をする。

【思考力、判断力、表現力等】音楽から感受したことについて考え、音楽のよさや美しさを味わって聴き、意図をもって表現する。

【学びに向かう力、人間性等】主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

科目 音楽Ⅱ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。 創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表現している。	音楽の形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことや感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組んでいる。 音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を楽しむ感性を高めていく。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 歌唱 【知識及び技能】 歌詞や楽譜を見ながら聴き、特徴を知覚する。 【思考力、判断力、表現力等】 歌詞に込められた思いを感じて、情景をイメージしながら、楽曲のよさを味わって歌う。 【学びに向かう力、人間性等】 歌詞や曲想を大切に、楽曲のよさを生かして、表現豊かに歌う。	・指導事項 日本語のよさを味わい、曲の特徴を理解して、表現を豊かに歌おう ・教材 校歌/Smile/Pretender/Tomorrow 島唄/見上げてごらん夜の星を たかからもの/Moon river	【知識・技能】 歌詞や楽譜を見ながら聴いて、曲の特徴を知覚しているか。 【思考・判断・表現】 歌詞に込められた思いを感じて、情景をイメージしながら、楽曲のよさを味わって歌っているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 歌詞や曲想を大切に、楽曲のよさを生かして、表現豊かに歌おうと意識をもって歌唱表現をしているか。	○	○	○	10
	B 器楽 【知識及び技能】 ギターについて基礎的な知識や奏法が身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ギターの音色や奏法の特徴を生かし、曲にふさわしい演奏表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 演奏を工夫したり、友達と教え合ったりして、積極的に練習し、向上心をもって取り組んでいる。	・指導事項 表現を工夫してギターを演奏しよう ・教材 弾き語り用の楽譜 ギター	【知識・技能】 ギターについて基礎的な知識や奏法が身につけているか。 【思考・判断・表現】 ギターの音色や奏法の特徴を生かし、曲にふさわしい表現ができていくか。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に練習したり、友達と教え合ったりして取り組んでいるか。	○	○	○	12
	C 鑑賞 【知識及び技能】 さまざまな言語による歌曲に親しみ、言葉の特性と曲に応じた発声との関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文化的・歴史的背景を理解し、曲想や音楽を形づくっている要素とそれらの働きを考えて聴く。 【学びに向かう力、人間性等】 それぞれの音楽表現の共通性や固有性について気づいたことや考えたことを言葉で表現し、他者と共有する。	・指導事項 日本や世界の様々な音楽に親しもう ・教材 教科書 「日本の音楽」 「日本の音風景を感じ取ろう」 「世界の音と踊り」 「世界の声の音楽、楽器の音楽」 「世界の諸民族の音楽」 Core'ngrato（イタリア語） Les feuilles mortes（フランス語） Ich liebe dich（ドイツ語）	【知識・技能】 さまざまな言語による歌曲に親しみ、言葉の特性と曲に応じた発声との関わりについて理解しているか。 【思考・判断・表現】 文化的・歴史的背景を理解し、曲想や音楽を形づくっている要素とそれらの働きを考えて聴いているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 それぞれの音楽表現の共通性や固有性について気づいたことや考えたことを言葉で表現し、他者と共有することができているか。	○	○	○	8
	D 表現 【知識及び技能】 創意工夫を生かした表現に必要な、他者との調和を意識して演奏する技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 どのように演奏するかについて表現意図をもち、創意工夫して表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 リズムパターンの変化や曲想との関わりに関心をもち、演奏の活動に取り組んでいる。	・指導事項 音楽を形づくっている要素に注目して、作曲者が工夫したことを探	【知識・技能】 創意工夫を生かした表現に必要な、他者との調和を意識して演奏する技能を身につけているか。 【思考・判断・表現】 どのように演奏するかについて表現意図をもち、創意工夫して表現しているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 リズムパターンの変化や曲想との関わりに関心をもち、演奏の活動に取り組んでいるか。	○	○	○	8
	E 鑑賞 【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造と	・指導事項 音楽を形づくっている要素に注目して、作曲者が工夫したことを探	【知識・技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解しているか。				

<p>の関わりについて理解する。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きと効果を物語と関連させながら聴く。</p> <p><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解し、楽曲のよさや美しさを言葉で表現し、他者と共有する。</p>	<p>求しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材</li> <li>教科書</li> <li>ラプソディ・イン・ブルー</li> <li>リベルタンゴ</li> <li>ペール・ギュント第1組曲</li> <li>交響詩「ローマの松」</li> </ul>	<p><b>【思考・判断・表現】</b> 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きと効果を物語と関連させながら聴いているか。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解し、楽曲のよさや美しさを言葉で表現することができ、共有することができるか。</p>	○	○	○	8
---	--	---	---	---	---	---

2 学 期	F 鑑賞 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞との関わりを理解するとともに、様々な表現形態による歌唱表現や器楽表現の特徴について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きと曲想、物語の背景や登場人物の心情などと結びつけ、関わりを考えて聴く。 【学びに向かう力、人間性等】 ミュージカルに描かれているメッセージや社会問題、登場人物の心情に関心をもって鑑賞の活動に取り組んでいる。	・指導事項 ミュージカルを鑑賞して、物語や物語の背景、登場人物の心情などを理解し、それぞれの楽曲を楽しむ ・教材 教科書 「トゥーランドット」 「キャッツ」 「レ・ミゼラブル」	【知識・技能】 曲想と音楽の構造や歌詞との関わりを理解するとともに、様々な表現形態による歌唱表現や器楽表現の特徴について理解しているか。 【思考・判断・表現】 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きと曲想、物語の背景や登場人物の心情などと結びつけ、関わりを考えて聴いているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ミュージカルに描かれているメッセージや社会問題、登場人物の心情に関心をもって鑑賞の活動に取り組んでいるか。	○	○	○	8
	G 創作 【知識及び技能】 音のつなげ方やフレーズのまとまり、重なりによる響き、反復・変化・対照などの手法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を活用して、どのように音楽をつくるか、自己のイメージをもって表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 音のつなげ方やフレーズのまとまり、重なりによる響き、反復・変化・対照などの手法を理解し、自己のイメージに音楽の形づくっている要素の働きを生かして、主体的・協働的に創作する。	・指導事項 コード進行をもとにメロディーをつくる 編曲や変奏に挑戦しよう ・教材 教科書 創作プリント	【知識・技能】 音のつなげ方やフレーズのまとまり、重なりによる響き、反復・変化・対照などの手法を理解しているか。 【思考・判断・表現】 音楽を形づくっている要素を活用して、どのように音楽をつくるか、自己のイメージをもって表現しているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 音のつなげ方やフレーズのまとまり、重なりによる響き、反復・変化・対照などの手法を理解し、自己のイメージに音楽の形づくっている要素の働きを生かして、主体的・協働的に創作しているか。	○	○	○	8
3 学 期	G 鑑賞 【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考え、音楽のよさ美しさを自ら味わって聴く。 【学びに向かう力、人間性等】 曲の構成や音楽に込められた作曲者の思いに関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞し、楽曲のよさや美しさを言葉で表現し、他者と共有する。	・指導事項 作曲家の生涯をたどり、それぞれの楽曲の特徴や込められた思いを感じ取る ・教材 教科書 ベートーヴェン	【知識・技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解しているか。 【思考・判断・表現】 自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考え、音楽のよさ美しさを自ら味わって聴いているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 曲の構成や音楽に込められた作曲者の思いに関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞し、楽曲のよさや美しさを言葉で表現し、他者と共有することができているか。	○	○	○	6
	H 歌唱・器楽 【知識及び技能】 各パートの役割や全体の響き、曲の構成や特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を生かして、どのように歌ったり演奏したりするか考え、意図をもって表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 一人一人が主体性を発揮しながら、他者と協働して、合唱・合奏をする。	・指導事項 歌詞に込められた主張を理解して歌ったり演奏したりしよう ・教材 アンサンブル譜・合奏譜	【知識・技能】 各パートの役割や全体の響き、曲の構成や特徴を理解しているか。 【思考・判断・表現】 音楽を形づくっている要素を生かして、どのように歌ったり演奏したりするか考え、意図をもって表現しているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人が主体性を発揮しながら、他者との協働して、合唱・合奏に取り組んでいるか。	○	○	○	12
合計							70